



モユク・カムイ 110

NO.

●モユク・カムイとはアイヌ語で「エゾタヌキ」のことです。 October 2021

ASAHIYAMA ZOO NEWS

あさひやまどうぶつえんニュース



もくじ

ほくは動物大使 その71
ペンギン界の王様 キングペンギン.....1.2

特集 どうぶつオリンピック in あさひやま.....3.4

飼育研究レポート5
～サケの仔魚から稚魚へ～

「動物墨画パフォーマンス甲子園」開催6
旭川市内高等学校交流事業 Produced by 旭山動物園

主なできごと・編集後記・飼育動物数7

表紙：動物墨画パフォーマンス甲子園 優勝
旭川西高等学校書道部A

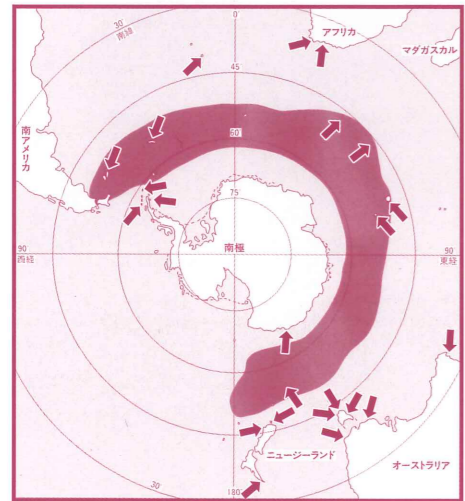
キングペンギン

学名 *Aptenodytes patagonicus*
分類 ペンギン目 ペンギン科

ペンギン類では最大のコウテイペンギンに次ぐ2番目の大きさ。日本ではオオサマペンギンとも呼ばれることもある。嘴や耳のあたり、胸の上部の黄色やオレンジ色が特徴的。

南緯45度から55度の亜南極の島々で繁殖し陸上では大きなコロニーを形成する。繁殖サイクルはペンギン類の中で最も長く、抱卵から巣立ちまで1年以上を要する。親がエサを取りに行っている間、野生下ではヒナだけで集まり「クレイシ」と呼ばれる集団を作る。

キングペンギンの分布



ぼくは動物

ペンギン界の王様

からだ

全長 70~90cm
翼開長 178~190cm
体重 10~16kg

フリッパー(翼)

たべもの

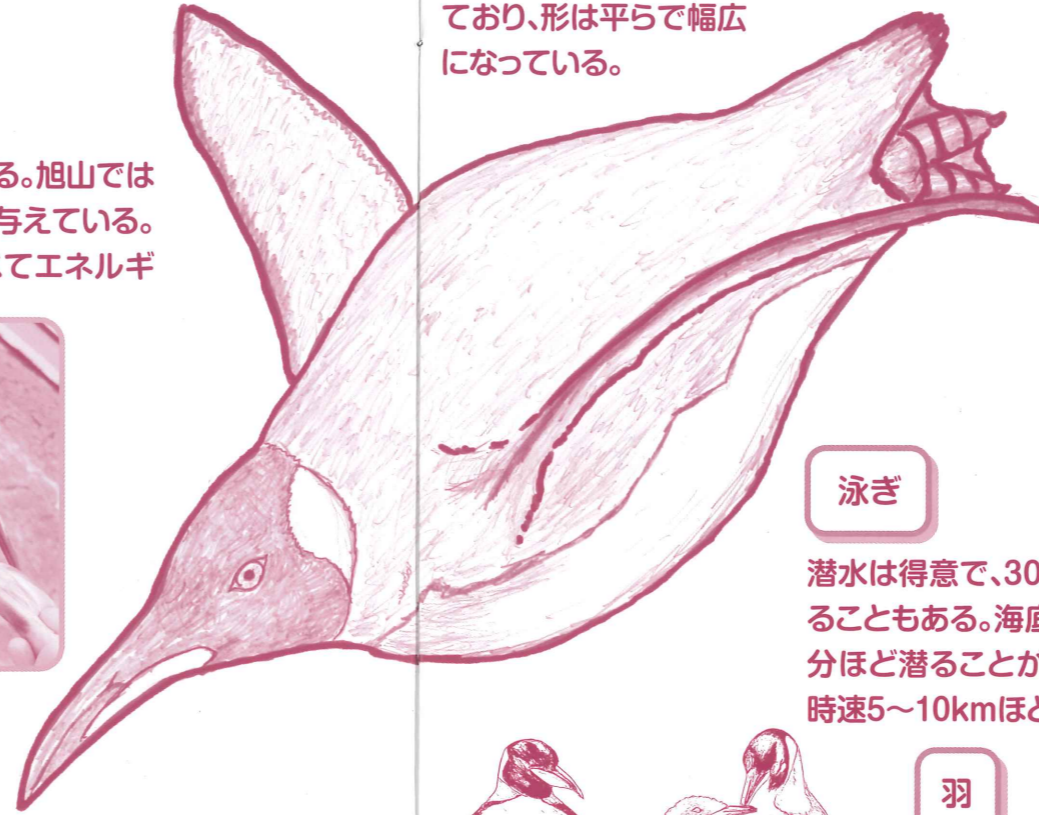
イカやタコ、魚、甲殻類などを食べる。旭山ではホッケやオオナゴ、オキアミなどを与えている。換羽する前には餌をたくさん食べてエネルギーを蓄える。

くちばし

上嘴の内側と舌の上に、喉に向かって突起があり、捕まえた魚を逃さず飲み込むことができる。また、下嘴のオレンジ色の部分は下嘴板(かしばん)と言い、年に一回取れ新しくなる。

繁殖

巣を作らず、卵を足の上に乗せて、お腹の皮膚のたるみ(抱卵囊)で覆って温める。抱卵期間は52~56日でオスとメス交代で抱卵する。ヒナは4ヶ月ほどで大人と同じ大きさに成長し、全身は9ヶ月ほど茶色の羽毛で覆われている。

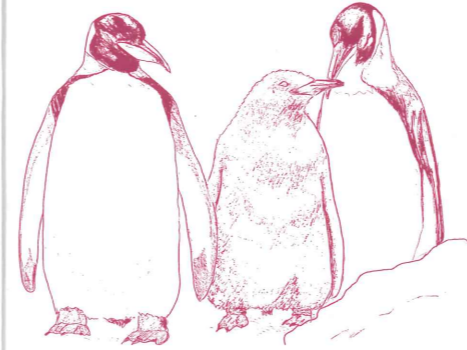


泳ぎ

潜水は得意で、300m以上の深さまで潜ることもある。海底でエサを探すため10分ほど潜ることが可能。泳ぐスピードは時速5~10kmほど。

羽

年に一回生え換わる。体には細かい羽毛がぎっしり生えていて、密度を高めることで水が浸入してこないようになっている。



親のペンギン(両端)とヒナ(中央)

空を飛ぶ鳥の翼と異なり、ペンギンの翼は船をこぐ「オール」の役割をはたすため、骨は空洞ではなく密度が高くなっており、形は平らで幅広になっている。

あし

大きく厚みがある足は、重い体重を支え、長い距離を歩くことができる。足の裏もデコボコしており、氷の上や岩場などでは滑り止めになる。



旭山で飼育する そのほかの ペンギンたち



ペンギンは世界に18種いて、旭山動物園では、キングペンギンを含め、4種のペンギンを飼育しています。



ジェンツーペンギン

嘴の両側が赤く、頭頂部を通り両目をつなぐ白いバンドのような模様が特徴。



イワトビペンギン

赤い目と嘴、目の上に眉毛のように長く伸びた黄色い飾り羽が特徴。



フンボルトペンギン

ペンギンの仲間では比較的暑さに強く、日本の動物園や水族館で多く飼育されている種。

今あらためて、ペンギンの散歩の意義とは？

ペンギンと同じ目線で柵などを間に挟むことなく、間近で観察できるため多くの来園者に人気で冬の散歩。これはキングペンギンは冬になるとあまり動かず、プールでも泳がないため運動不足になってギンがコロニーから海へ歩いて餌を取りに行く習性にならい、始めたのが最初です。キングペンギンはってぞろぞろと歩いて行きます。よくパレードやショーと言われることがありますが、散歩に参加するではないため散歩に行かない個体もいます。冬の旭川の寒さと積雪を活かしたペンギンの野生の部分をとつです。水中では素早く泳ぎ回るペンギンも、雪上ではおぼつかない足取りでゆっくりと歩く姿に、なかなか見ることができない身体の細部を観察したり、彼らに関する環境問題などに思いをさせて

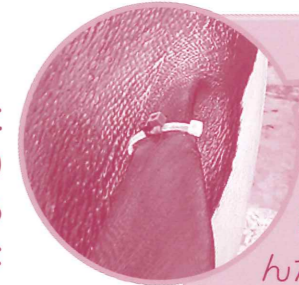
元々はペンギンたちの冬の運動不足解消のために始めた「ペンギンの散歩」の意義。どうか皆さんにきたいと思います。

風物詩となっている「ペンギンのいたこと」から、野生のキングペンギン高い集団性を持っているため連なるのはペンギンの自由意思で、強制感を感じることができず取り組みのひ「かわいい」と思うだけではなもらえればと思っています。はあらためて知っておいていただ



ペンギンの翼に 何が付いてるの??

ペンギン館のペンギンには愛称はついていませんが、それぞれの個体を識別するために「カラーバンド」が翼の根元に付けられています。白=1、黒=2、赤=3...となっていて、例えば黒と青のバンドが付いていると、個体番号は24番(黒=2、青=4)となります。これを覚えるのが難しく、ペンギンの飼育を担当する上では最初のハードルとなります。みなさんも来園した際には、個体識別に挑戦してみてくださいはいかが？





特集

どうぶつオリンピック in あさひやま

今年開催された東京オリンピックにちなんで「どうぶつオリンピック」を企画しました。当園で飼育している動物たちの能力を数値で見ることで、動物のすごさを感じてください!

どうぶつオリンピック規定

- 旭山動物園で現在展示している動物のみ参加します。(チーターなどはいません。)
- 動物の能力値は一般的な推定値です。(所説あり)
- メダリスト選定には筆者個人の意見がふくまれます。(軽い気持ちでお楽しみください!)



ライオンとアムールトラが同着一位。次点でダチョウとエゾユキウサギの5.14秒(70km/h)。ちなみにウサイン・ボルトの平均速度は37.6km/h。ボルトでもライオンから走って逃げ切るの難しそうです。

ライオン&アムールトラ

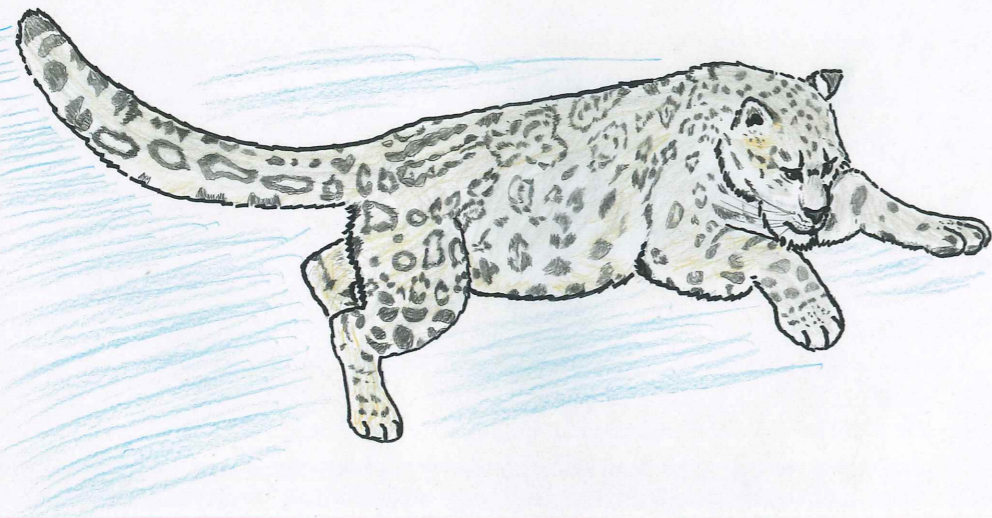
記録：4.5秒(80km/h) (ヒトの世界記録:9.58秒)



ヒマラヤ山脈の断崖絶壁でくらすユキヒョウは、時に15mものジャンプをします。長い尾でバランスを取りながら、野生ヤギを豪快に仕留めます。

ユキヒョウ

記録：15m (ヒトの世界記録:8.95m)



ジェンツーペンギンが泳ぐ速度はヒトの5倍ちかくにもなります。ペンギンの中でもその速さは突出しています。

ジェンツーペンギン

記録：10秒(36km/h)
(ヒトの世界記録:46.91秒)



クマタカは上空から獲物に向かって急降下して狩りをします。ハヤブサはさらに速く300km/h以上といわれますが、現在は非展示エリアで飼育しているため選考外としました。

クマタカ

記録：水平飛行60km/h
急降下時250km/h

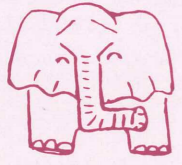


「かしこさの金メダル」のゆくえは?

身体能力では不利なヒトですが「知能の高さならヒトが金メダルだよ!」と考える人もいるでしょう。でもヒトはその賢さゆえに自然を破壊してしまっている側面もあり「このままではヒト自身も滅んでしまうのではないか」とさえいわれる現状を、誰もが知っているのに誰も解決できていません。これで本当に「賢い動物」といえるのでしょうか?

ヒトが文明と、自然との共存を両立できるようになったとき…
はじめて本当の「かしこさの金メダル」をもらえるのかもしれないね。





飼育研究レポート

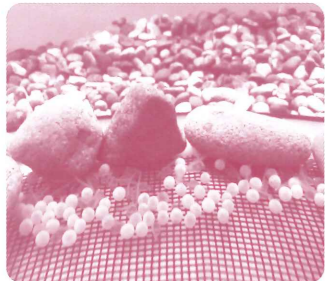
～サケの仔魚から稚魚へ～



昨年の12月17日から、旭川市公園緑地協会さんの稚魚放流事業で使うサケの卵を預かりました。皆さんもご存知の通り、サケは卵を産卵するために自らが孵化した川に戻ってくる習性があります。その習性を母川回帰と言います。この母川回帰についてはまたの機会にお話しできればと思います。

卵の孵化のタイミングは、積算温度を基に予測することが可能です。(積算温度とは毎日の平均気温を合計したもの。卵は水槽の中にあるので、この場合は平均水温になります。)

旭山に来た17日時点の積算温度は398.6℃でした。サケの卵は480℃で孵化するとされています。卵が入っている水槽の水温が8.5℃なので、9～10日後孵化すると予測できます。そして、予測通りに9日後の12月26日午後には卵の孵化が始まり、29日まで続きました。



孵化が始まった時の様子



臍囊を持った稚魚

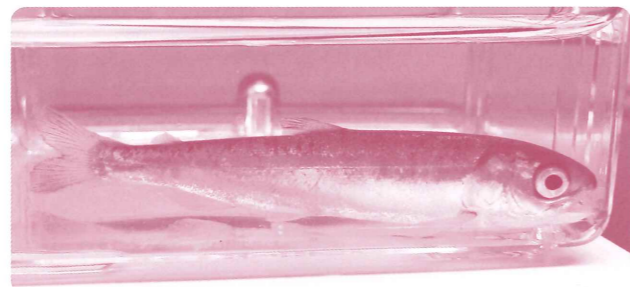
孵化直後のサケは仔魚と呼ばれます。そして成長していくと稚魚と呼ばれるようになります。仔魚と呼ばれる期間の特徴は臍囊という栄養が入っている袋がお腹の下側にあります。そこから栄養を吸収して成長していきます。臍囊から栄養を吸収している期間は泳ぎ回ることもなく、水槽の底でじっとしています。じっとしている間も体が黒くなったり、パーマーク(体の側面に現れ小判形の斑紋)が現れたり成長していることを感じることができます。

そして1ヶ月ほど臍囊の栄養で生活して、臍囊が吸収され消化器官ができあがる頃に浮上を始めます。浮上を確認したら、給餌を始めます。(冷凍赤虫を解凍して与えます。)

その頃には、稚魚と呼べるくらいに立派に成長しています。そして、海に下るために体を大きく成長させていくのです。

そして2021年4月10日、放流の日になりました。

小さな卵から孵化したサケは立派に成長して、石狩川に放流されました。放流されてしまったら、その後のサケの成長過程や変化を見ることができません。私はその見ることができない成長過程や変化を皆さんに見て、そして知っていただきたいと思い、許可を得て、稚魚の一部を放流されて海に下ったサケと同じようになるように水温を上げたり、海水にしたり、餌を変えたりしてそのまま飼育展示を続けることにしました。



今後が楽しみな仔魚

これからどのような成長や変化を見せてくれるかは、飼育下でも自然に生きている環境をどれだけ再現してあげられるかにかかっていると思うので、頑張っていきたいと思います。

最後にサケの卵の孵化をやってみて思ったことです。

卵の成長は積算温度によってコントロールされています。これはサケが自然の持っている力を利用して子孫を残すためにあみ出した技だと思います。命がけで川を上り、産卵して自然の力に未来を託すのです。もし自然の力が失われてしまったら…考えたくありませんね。

自然の中で生き抜いていく全ての生物の未来がいつまでも続くようにと、私たち人間がその思いを共有していきたいですね。

(ペンぎん館担当 高橋)

「動物墨画パフォーマンス甲子園」開催

旭川市内高等学校交流事業 Produced by 旭山動物園

2021年8月8日に道北アークス大雪アリーナを会場に「動物墨画パフォーマンス甲子園」が開催されました。旭川市内高等学校の書道部と連携したこの大会は、動物の力強さや迫力、命の尊さを新しい表現でパフォーマンスをしてもらい、関心を高めてもらうことを目的として行いました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、残念ながら無観客となりましたが、当日はYouTubeでライブ配信を行い、6校7チームのパフォーマンスを多くの方に視聴してもらいました。



本格的な撮影配信機材が並ぶ会場初めての試みでスタッフも右往左往？

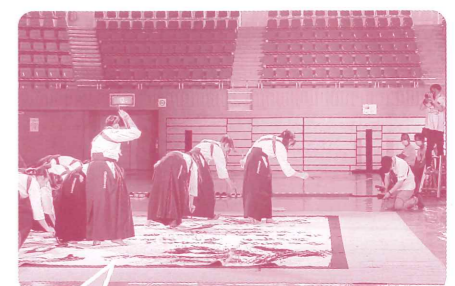


パフォーマンス前には円陣を組んで気合いを入れるチームもありました練習の成果が発揮できますように！



旭川西高等学校書道部A

優勝した旭川西高等学校書道部Aは三年生のチームで、インタビューでは「今回が最後のパフォーマンスということで、今までにはない大きな振りなどに挑戦しました」と語ってくれました。また、事前に動物園を回った時に見てワクワクしたペンギンを動きのある姿で描き、文字では命をテーマとし、文章の中に赤い文字で「命の奇跡」がうかび上がっています。(表紙でカラーの作品が見られます)



優勝チームのパフォーマンス。大きな揮毫用紙にダイナミックに文字と墨画が描かれていきます



旭川北高等学校書道部



旭川南高等学校書道部



旭川高等支援学校文化部



旭川西高等学校書道部B



旭川龍谷高等学校書道部



旭川商業高等学校書道部

今回の開催にあたっては、日本製紙株式会社北海道営業支社様より揮毫用紙等、一般社団法人旭川建設業協会様より協賛金、株式会社廣野組様より作品展示スタンドの御協賛をいただきました。

大会の様子はこちらの旭山動物園公式YouTubeチャンネルで見ることができます



主なできごと

6月9日 アフリカタテガミヤマアラン死亡(肺炎)
6月13日 アミメキリン命名式愛称は「あさひ」に



クマタカ1羽孵化(6月18日死亡)

6月15日 イワトビペンギン2羽孵化

6月17日、26日 キングペンギン1羽ずつ孵化



6月20日 臨時休園終了、再開園
6月28日 ジェンツーペンギン1羽孵化(7月3日死亡)
7月5日 ユキヒョウ「ヤマト」死亡(肝臓腫瘍)
7月7日 アビシニアコロブス「アビ」1頭出産
(父親はギガース)



7月18日 エソユキウサギ2頭出産
7月26日 株式会社橋本川島コーポレーション様より
氷のプレゼント
8月6日 株式会社キョクイチロジ様より
氷のプレゼント
8月8日 旭川市内高等学校交流事業
「動物墨画パフォーマンス甲子園」開催
8月10日～16日 夜の動物園開催
8月22日 レッサーパンダ「チャーミン」死亡(心不全)
8月27日～ 臨時休園(9月30日まで)

日本で一番暑い夏!!

今年の夏の暑さはとにかく異常で、旭川市では観測史上最長の27日間連続真夏日を記録。また、江丹別では7月31日に、今夏全国で初の最高気温38.4℃を観測(統計開始の1977年以来、最も高い気温!)するなど、暑さが厳しい夏でした。そんな中、7月26日、8月6日と、動物たちに氷のプレゼントをいただきました。氷の塊の上に乗ったり、かじりついたりしている動物たちの姿に、見ているこちらも涼しい気持ちになるようでした。

5月17日から続いた臨時休園も6月20日で終了。無事、再開園でき、園内に皆さんの笑顔が戻ってきて一安心でした。8月10日から16日までの夜の動物園期間中は、久しぶりに園内を走り回るたくさんのお子もたちの姿を見ることができたのですが、それも束の間、8月27日から、今年度2回目の臨時休園となってしまいました。まだまだ猛威を振るい続ける新型コロナウイルス。制約の多い毎日ですが、そんな中でも、動物たちの魅力や命の輝きを皆さんに伝えるために、今できることを続けていきたいと思っています。

編集後記

とにかく暑かった夏もちゃんと終わり、朝晩は長袖が手放せない季節になりました。そうこうしている間に秋が来て、あつという間に雪が降り、長い冬がやってきます。冬支度を始めた動物たちを見ながら、冬の除雪作業に向けて体力作りをせねば、と考えています。
(鎌上)

最新情報は
ここでチェック!!



動物園公式
ホームページ



SNS



モユク・カムイ

バックナンバー



モユク・カムイ No.110 2021年10月15日

- 発行所/旭川市旭山動物園
〒078-8205 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104
- 発行人/坂東 元
- 表紙/動物墨画パフォーマンス甲子園 優勝 旭川西高等学校書道部A
- 編集/大内 章広・中村 亮平・中野 奈央也・佐賀 真一
中田 真一・佐藤 和加子・鎌上 壘・大西 敏文
- 印刷/(株)須田製版: 〒070-8045 旭川市忠和5条8丁目3-1 ☎0166-62-2266

飼育動物数

2021年8月末現在

- 哺乳類 42種・297点
- 鳥類 50種・325点
- は虫類 10種・26点
- 両生類 5種・17点
- 合計 107種・665点